

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成22年第34週(8月23日～8月29日)

No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号	No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号
1	インフルエンザ 2	4	0.03	0.19		10	百日咳	7	0.10	0.04	
2	RSウイルス感染症	6	0.08	0.07		11	ヘルパンギーナ	45	0.63	1.16	↘
3	咽頭結膜熱	136	1.89	0.66	↗	12	流行性耳下腺炎	112	1.56	0.69	→
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37	0.51	0.48	↗	13	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
5	感染性胃腸炎	289	4.01	3.21	↗	14	流行性角結膜炎	37	1.95	1.41	↗
6	水痘	52	0.72	0.55	↘	15	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	23	0.32	0.65	↘	16	無菌性髄膜炎	2	0.10	0.03	
8	伝染性紅斑	4	0.06	0.16		17	マイコプラズマ肺炎	5	0.24	0.18	
9	突発性発しん	46	0.64	0.83	↗	18	クラミジア肺炎 3	0	0.00	0.00	

報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1～12	13, 14	15～18
定点数	43	72	19	21

- 過去5年間の同時期平均(定点当り)
- 鳥インフルエンザを除く。
- オウム病を除く。

急増減疾患!!(前週比2倍以上増減)

急増減疾患 なし

注意すべき疾患 咽頭結膜熱(プール熱)

北部保健所管内(特に三次市)で定点当り18.00と非常に多い状態が続いています。

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名
一類	0	発生なし
二類	9	結核
三類	5	腸管出血性大腸菌感染症
四類	0	発生なし
五類全数	1	後天性免疫不全症候群